

設計・計画部門



おお にし ひろ あき
大西 広朗

生年月日 1979年9月兵庫県生まれ
最終学歴 2007年大阪大学大学院
工学研究科地球総合工学
専攻修士課程修了
業務経歴 2007年(株)東畑建築事務所
入社

●担当した主なプロジェクト

2009年 茨木労働基準監督署
2011年 吹田市立子育て青少年拠点
夢つながり未来館
2012年 岩橋クリニック
2015年 京都市動物園京都の森
(予定)
2016年 京都鉄道博物館(予定)
●個人活動
2007年 三角屋根の家
2007年 SYSTEM TUBE
(あかりのコンベ)
2015年 かざぐるまの家(予定)

●受賞
第5回大阪サステナブル建築賞特別賞
建築家のあかりのコンベ2007 入選

■青年技術者のことば

誰よりも先に手を動かし、自分の手で模型を作るように心がけている。自分の直感の精度を確認し、伝わりにくいこと・足りないことを出来る限り早く読み取る。関係者の目にさらし、真意を汲み取ろうと耳を傾けることが出来れば、独りよがりになることなく、案は次第に本質的なものへと変容していく。軌道に乗ったプロジェクトがまるで自動的に進んでいくような感覚を覚えることがある。誰かが先に動けば、皆がその方向を意識し、自主的にやるべきことを考え始める効果もあるようだ。想定外の事象で、大きな転換を迫られることもあるが、骨格が共有できていれば、関係者の理解や協力を得られることも多く、補正はそれほど大変でない。ジャンルは様々だが、担当したものは分かりやすい構成や仕組みを持つ建築が多いようだ。私自身が、複雑な環境・組織に対する明快な態度や、シンプルな強さを好むこともあるが、模型を始めとする進め方のスタンスそのものが導いているようにも感じる。これからも、素直に建築と向き合い、多くの声に耳を傾け、実を結ぶまで何度でも模型を作り直してやるという姿勢で取り組みたい。

■すいせん者

笹村 欽也
(株)東畑建築事務所 理事 設計室長

吹田市立子育て青少年拠点
夢つながり未来館

阪急電鉄山田駅に隣接し、集合住宅が建ち並ぶ地域。内部では図書館・子育て支援機能・青少年拠点という3つの機能に対して、外部ではプラザ・法規制・集合住宅に対して、適度な距離を取って積み重ねることで解決している。積層された居場所には、様々な素材で覆われていて外に向かって凸凹しながら、内にはぼつかりとした吹抜を孕んでいる。それは丁度、思春期の青少年が社会に対して見せる姿のようでもある。

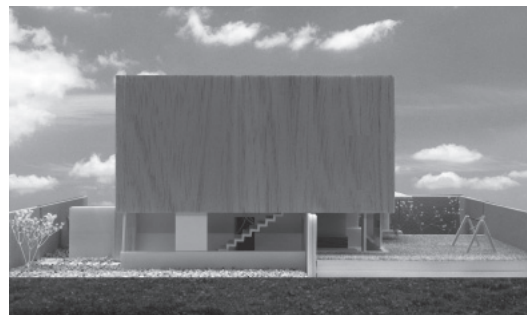


岩橋クリニック

閑静な地域にあるまちの診療所の建替え計画。設計当初から院長である施主と共に、住宅群のスケールに併せながら、内部の活動が都会的なインテリアをまとうて街の中に広がっていくような、開かれたクリニックを目指してきた。

京都鉄道博物館

梅小路公園の一角、通称デルタ線と呼ばれる3つの線路に切取られた特異な敷地。重要文化財である扇形車庫に寄り添うように増築し、回遊動線により一体の博物館として機能させる。力強く無機質で機械的とも言える扇形車庫、同公園内にある京都水族館を踏まえ、外壁と緩勾配の屋根によるシンプルな構成とし、敷設展示物を活かす背景としての建築を目指した。



2つの住宅

周辺環境から導かれた2つの住宅。屋内へも北側の路地へも光をもたらす「三角屋根の家」。足元を人と風が流れる「かざぐるまの家」。